

第19回 芭蕉の里くるばね紫陽花まつり

開催期間：6月18日(土)～7月10日(日)



子どもたちも出演『郷土芸能披露』(堀之内囃子会)



1曲プレゼント 国際医療福祉大生による『二人のための音楽会』



震災にも負けず今年も咲き誇ったアジサイ(黒羽城址公園内)



黒羽城址公園までの通路はアジサイの回廊に



特産品の販売などが行われた味彩(あじさい)通り



6月18日～26日 ブルーベリーまつり
(道の駅那須与一の郷)

市で栽培の推進を図っているブルーベリーが主役のブルーベリーまつりが行われました。苗木の販売やブルーベリー加工商品の販売のほか、果実の試食も行われ、ブルーベリーの種類による味の違いや生産者による味の違いを食べ比べて楽しむことができました。



6月27日～7月1日 高齢者作品展示会
(大田原保健センター)

ぬり絵・手芸作品などを中心に64名99点の作品が展示され、出品者には、今年100歳を迎える方も。ペットボトルやはぎれなど身近にある物を再利用した作品も多く、さまざまな工夫がほどこされた素敵な作品ばかりでした。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係 ☎(23)8700までご連絡ください。

編集発行 大田原市秘書課 〒324-8641 栃木県大田原市本町1丁目4番1号 ☎0287(23)8700
毎月2回発行(1日・15日)印刷 有限会社アート美術印刷

